

# 第119回(2026年度第1回) 産研テクノサロン

産研テクノサロンは、大阪大学 産業科学研究所と産業界との交流の場として、産研における研究成果を中心とした講演会と意見交換、懇親を図ることを目的として毎回多様なテーマで例会を開催しています。

## エッジAIとセンシング技術で拓く未来社会

エッジAIとセンシング技術は、医療・ヘルスケア、見守り、環境計測など、未来社会を支える重要な基盤技術として期待されています。とりわけ、デバイスの小型化・柔軟化とAIの高度化が進むなか、計測から解析、社会実装までを一体的に実現する研究開発への関心が高まっています。本テクノサロンでは、産業科学研究所に新たに発足した俊英プロジェクトの研究の一端として、超分散小型IoTデバイスのためのマイクロエッジAI技術、脳型回路の実装を目指すフレキシブルエレクトロニクス、AIと新規センサーを活用したヒトと細菌との新たな関係の構築、シート型バイオモニタリングシステムの創出など、先端的な研究成果を紹介し、デバイス創成から情報処理、応用展開までを俯瞰し、産学連携による新たな価値創出と未来社会への展望を共有する場となることを目指します。

### 【開催日】

2026年6月18日(木) 13:30~16:45 講演会参加費無料  
※意見交換会参加費:3,000円(産研協会テクノサロン会員:無料)

ハイブリッド開催  
(阪大産研+ZOOM)

### 【開催場所】

大阪大学 産業科学研究所 管理棟2階SANKEN CReA(80名まで) + Zoom(90名まで)

### 【プログラム】

13:30-13:40 開会挨拶 大阪大学 産業科学研究所 戦略室 特任教授 小倉 基次

### 13:40-14:10 講演①

「超分散小型IoTデバイスのためのマイクロエッジAI技術と社会実装への展開」  
大阪大学 産業科学研究所 超分散知的学習研究分野 教授 松原靖子

### 14:10-14:40 講演②

「脳型回路を実装するフレキシブルエレクトロニクス創出に向けた取組紹介」  
大阪大学 産業科学研究所 先進材料実装研究分野 准教授 荒木徹平

### 14:40-14:55 休憩・講師との名刺交換会]

### 14:55-15:25 講演③

「AIと新規センサーを活用したヒトと細菌との新たな関係の構築」  
大阪大学 産業科学研究所 生体分子応用科学研究分野 准教授 山崎聖司

### 15:25-15:55 講演④

「シート型バイオモニタリングシステムの創出」  
大阪大学 産業科学研究所 先進薄膜機能物性研究分野 教授 植村隆文

15:55-16:00 閉会挨拶 大阪大学 産業科学研究所 戦略室 特任教授 小倉 基次

16:00-16:45 産業科学研究所 植村研究室の紹介

17:00-18:30 意見交換会 SANKEN CReA

※参加費:3,000円 / 産研協会テクノサロン会員:無料(企業会員様は1社2名様まで)



お申込みは  
こちらから!

申込フォーム(Google) <https://forms.gle/PGTHeQNwpkcBoaUD8>

申し込み・問い合わせ 大阪大学 産業科学研究所 戦略室  
(TEL/FAX:06-6879-8448/E-mail:air-office@sanken.osaka-u.ac.jp)

主催:大阪大学 産業科学研究所/一般財団法人大阪大学産業科学研究協会(阪大産研協会)/  
人と知と物質で未来を創るクロスオーバーアライアンス:物質・デバイス領域共同研究拠点  
共催:大阪大学 産業科学研究所 産業科学AIセンター /大阪大学 産業科学研究所 同窓会  
後援:一般社団法人 日本電気計測器工業会

過去の開催情報など: [https://www.sanken.osaka-u.ac.jp/labs/air/techno\\_salon/techno\\_salon.html](https://www.sanken.osaka-u.ac.jp/labs/air/techno_salon/techno_salon.html)

# 第119回（2026年度第1回）産研テクノサロン 「エッジAIとセンシング技術で拓く未来社会」



## 13:40-14:10 講演①

大阪大学 産業科学研究所 超分散知的学习研究分野 教授 松原靖子

「超分散小型IoTデバイスのためのマイクロエッジAI技術と社会実装への展開」

[講演概要] IoTデバイスの普及により、産業、医療、環境など様々な分野で、多数のデバイスから収集される時系列ビッグデータを高速に解析し、高度なサービスへ活用する動きが活発化しています。本講演では、これまで取り組んできた時系列ビッグデータ解析技術と最新の研究成果を紹介するとともに、製造業DXや医療AIなど、社会実装に向けた産学・異分野連携の具体的事例について紹介します。



## 14:10-14:40 講演②

大阪大学 産業科学研究所 先進材料実装研究分野 准教授 荒木徹平

「脳型回路を実装するフレキシブルエレクトロニクス創出に向けた取組紹介」

[講演概要] 脳のように学習・推論する柔らかな電子回路の実現を目指し、全固体の電気化学デバイスを活用した神経模倣デバイスを開発しています。デバイスは曲がっても安定に動作し、AI処理の応用可能性も示されつつあります。近い将来、フレキシブルエレクトロニクスにおいても、AI搭載型センサシステムの実現が期待されます。



## 14:55-15:25 講演③

大阪大学 産業科学研究所 生体分子応用科学研究分野 准教授 山崎聖司

「AIと新規センサーを活用したヒトと細菌との新たな関係の構築」

[講演概要] 近年、大規模なパンデミックを起こし得る細菌に関する注目度は、日増しに高まっています。特に、複数の病原細菌に関して、急速な薬剤耐性化（抗生物質が効かなくなる現象）が注視されています。本講演では、病原細菌を制御し共存する対象として捉え直すための、AI・ビッグデータ・新規センサー等を活用した、これまでにないタイプの治療薬や新たな細菌同定法の開発内容について紹介させていただきます。



## 15:25-15:55 講演④

大阪大学 産業科学研究所 先進薄膜機能物性研究分野 教授 植村隆文

「シート型バイオモニタリングシステムの創出」

[講演概要] 薄く柔らかなシート型デバイスによるバイオモニタリングは、日常生活になじむ次世代の生体計測技術として注目されています。本講演では、シート型センサを用いた連続的な生体情報計測の考え方とシステム化の取組を紹介するとともに、ヘルスケア、見守り、予防医療などへの応用可能性、さらに社会実装に向けた課題と今後の展望について述べます。

「参加申込書」 第119回(2026年度第1回)産研テクノサロン 2026年6月18日(木) 締切:2026年6月11日

ふりがな 参加者氏名	TEL		
	FAX		
会社・団体名	希望参加方式	会場での聴講	いずれかに○をお付けください Webでの聴講
ご所属・役職等	E-mail		
産研テクノサロン	会員	非会員	意見交換会
			参加
			不参加

\* ご記入いただいた情報は、各種連絡・情報提供のために利用することをはじめ、講師には参加者名簿として開示することがあります。